

入札参加希望事業者

文化センターは、「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」を活用して、文化交流館1階AVコーナーの視聴覚機器（テレビ・DVDプレーヤー等）およびDVDソフト、総合文化会館の消耗品（LED照明球）を購入することになっています。

発注規模や交付金の趣旨から、購入に当たっては市内に住所を有する事業者を対象とする競争入札を予定しています。

▽要件：電化製品・通信機器を専門に取り扱っており、機械器具や事務用機器等において市との取引実績があること。ただし、DVDソフトについては、取引実績は不要。

▽申請方法：申請書類に必要事項を記入し、文化センターへ提出してください。なお申請書類等は、文化交流館に備えてあります。また、市ホームページからもダウンロードできます。

▽申請締切：平成21年11月30日（月）午後5時
※火曜日は休館のため、受付できません。

■問い合わせ 文化交流館
(TEL) 0180

キャリアアップ講座

ウイズセンター（男女共同参画推進センター）では、再就職を希望する女性を対象に、キャリアアップ講座を開催します。

▽受講期間：平成22年1月19日（火）～2月22日（木） 午前10時～午後4時
※毎週火曜日～金曜日の22日間（祝日を除く）

▽申込方法：12月15日（火）～18日（金）の午前10時～午後4時に、ウイズセンターで申し込みにください。

■問い合わせ・申し込み ウイズセンター（岡山市北区南方2-13-1 きらめきプラザ6階・TEL 086-1235-13307）

伝統文化継承団体 育成支援事業

高梁ライオンズクラブでは、伝統文化の継承活動をしている青少年団体を育成支援する事業を計画しました。希望する団体は、ご応募ください。

▽応募資格：市内および旧賀陽町で伝統文化を継承している青少年団体

▽応募方法：指定の応募票に必要事項を記入し、高梁ライオンズクラブへ提出してください。郵送またはファックスでの提出も可能です。

▽助成内容：10万円を超えない範囲

▽応募期限：平成22年1月31日（日）

※応募多数の場合は高梁ライオンズクラブで審査の上、決定します

■問い合わせ・申し込み 高梁ライオンズクラブ事務局（〒716-0033 高梁市南町16-2 高梁商工会議所内TEL 22091・FAX 22099）

高梁川流域連盟 流域クリーン作戦

次のとおり行いますので、ご参加ください。

▷日時…11月29日（日）
午前9時～午前11時
▷場所…ききょう緑地周辺



※手袋、火バサミは各自で用意してください。

■問い合わせ
社会教育課生涯学習係
(TEL) 0287

12月

保も育 サロン

対象：おおむね1～3歳の未就園児とその保護者（参加費無料）

5日（土）

小麦粉ねんどで遊ぼう！

時間：午前9時30分～午前11時
会場：高梁保育園

12日（土）

高梁保育園の発表を見よう！

時間：午前9時～午前11時
会場：高梁総合福祉センター2階

■問い合わせ
子育て支援センター (TEL) 2450

歴史を活かしたまちづくりシンポジウム

昨年、歴史的に良好な市街地周辺環境を守り続けていく都市を応援するための「歴史まちづくり法」が制定・施行されました。

本市は、国指定重要文化財の備中松山城や伝統的建造物群保存地区である吹屋地区など、歴史的、文化的資産を多数有しています。市民と行政が連携し、歴史を活かしたまちづくりを進めてきました。が、今後、歴史まちづくり法による具体的なまちづくりを展開するため、来年度の認定を目指して準備を進めているところです。

「高梁の歴史的風致」を考える会では、今までの足跡を振り返るとともに、これからのまちづくりの方向を市民の皆さんと考えるため、シンポジウムを開催します。

景観法や歴史まちづくり法の制定、高梁のまちづくりに深くかかわられている東京大

学大学院教授・西村幸夫さんと、市のまちづくり支援活動に長年携わられている明治大学教授・小林正美さんをお招きし、講演やパネルディスカッションを行います。

皆さん、ご来場ください。

▽日時：12月6日(日) 午後5時～午後7時30分

▽会場：文化交流館中ホール

▽参加費：無料

■問い合わせ 「高梁の歴史的風致」を考える会 事務局・井上さん(☎090-3179-5649)



スポーツ

第31回備北三市一郡バレーボール大会

▽日時：12月13日(日) 午前8時30分

▽会場：市民体育館

▽出場資格：備北三市一郡(高梁市、新見市、旧北房町、旧賀陽町)在住または通勤・通学する一般男女(大学生を含む)

▽参加費：1チーム5000円
▽申込期限：12月4日(金) 午後5時まで

■問い合わせ・申し込み 市体育協会事務局(スポーツ振興課内☎0425)

第31回市民健康づくり愛らぶ高梁ふれあいマラソン

▽日時：平成22年2月14日(日)

▽会場：高梁市街地

▽対象：制限時間内に完走できる健康な人

▽部門：城下町コース8km、

愛らぶコース5km、ふれあいコース3km

▽参加費：一般2000円、

高校生1000円、小中学生

500円、ファミリー1500円

0円

▽申込方法：所定の申込(振込)用紙で1月15日(金)までに申し込みください。

※大会の内容等の詳細は、申込用紙をご覧ください。

■問い合わせ スポーツ振興課(☎0425)

市長室から

「人にち」は



●今、高梁市の将来を見据えた新しい計画の策定を進めています。それと平行して新たな行財政改革にも着手しています。

この行財政改革で忘れてはならないのが、郷土の偉人の一人であり、幕末の備中松山藩の財政改革を断行した「山田方谷」です。方谷は、吟味役(今の財務大臣)に就任するやいなや、藩が抱えていた10万両(今の価値で600億円)という莫大な借金を、わずか7年で返済し、さらに10万両の貯蓄に代え、藩財政を立て直しました。その手法は、まず現状をしっかりと分析し、その対策を考え、実行していくというものです。そこには幾多の苦難もあつたようですが、それらを乗り越えたからこそ住民にも受け入れられ、また住民も自分の住む町に誇りを持てるようになりました。

葉をしるした石碑が並ぶ道なのですが、そこで山田方谷にゆかりのある「教えの道」のようなことをしてみないかというお話がありました。市内の関係者の皆さんにご意見もお聞きしながら、実現に向けていきたいと思いましたが、高知ならではの料理に舌つづみをうちました。高梁にもぜひ郷土料理などの文化を育てていきたいですね。

●皆さんは新幹線と聞いて、どの新幹線を思い浮かべますか？N700系が主流になっていますが、私は500系ですね。あの精悍そのもののスタイルとスピード。その500系が消えてしまうことがこのほど発表され、来年の2月末をもって東京駅発着の500系のぞみ号は無くなります。時速300キロで一世を風靡した新幹線が無くなるので、一抹の淋しさを感じます。

今後は、山陽新幹線の区間で、こたまとして使われることになっているそうです。伯備線を利用して、こうした列車に乗りにいきませんか。

近藤隆則